

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B1)

(11) 特許番号

特許第6238039号
(P6238039)

(45) 発行日 平成29年11月29日 (2017.11.29)

(24) 登録日 平成29年11月10日 (2017.11.10)

(51) Int. Cl. F I
A 4 1 B 7/04 (2006.01) A 4 1 B 7/04
A 4 1 D 27/10 (2006.01) A 4 1 D 27/10 B
 A 4 1 D 27/10 E

請求項の数 2 (全 18 頁)

<p>(21) 出願番号 特願2017-57052 (P2017-57052) (22) 出願日 平成29年3月23日 (2017.3.23) 審査請求日 平成29年3月23日 (2017.3.23) 早期審査対象出願</p>	<p>(73) 特許権者 500536249 富永 一 神奈川県横浜市磯子区森3丁目3番17-602 (72) 発明者 富永一 神奈川県横浜市磯子区森3丁目3番17号 森町分譲共 同ビル602 審査官 ▲高▼辻 将人</p>
---	---

最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 ワイシャツ類やブラウスシャツ類袖口交換シャツ。

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

ワイシャツ類やブラウスシャツ類において、

長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数のいずれかの接合部材を接続し

又は長袖先端の外側又は内側いずれかの両端に渡り帯形状部材を袖先端から突出して接続し

該帯形状部材の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数いずれかの接合部材を接続し

布形状部材で袖口を構成し

該袖口の長袖側の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数いずれかの接合部材を接続し

又は該袖口長袖側の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し

該帯形状部材の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数いずれかの接合部材を接続し

長袖の接合部材と袖口の接合部材をそれぞれ接合離反自在に接合して該袖口を該長袖に着脱自在に接合し

袖口の外側と内側の全周に渡り接合部材カバーを設ける

又は

長袖先端の外側と内側の全周に渡り接合部材カバーを設ける

又は

袖口と長袖先端の外側と内側の全周に渡り接合部材カバーを設ける

ことを特徴とする、ワイシャツ類やブラウスシャツ類袖口交換シャツ。

【請求項 2】

前記長袖を任意の部位で切断し本体側袖と袖先側袖を構成し

本体側袖の内側全周に渡り接合部材カバーを設ける

ことを特徴とする、請求項 1 に記載のワイシャツ類やブラウスシャツ類袖口交換シャツ。

【発明の詳細な説明】

【技術分野】

【0001】

本発明は、主に汚れるワイシャツやブラウスシャツの袖口を交換可能にしているワイシャツやブラウスシャツの袖口交換シャツに関するものである。

【背景技術】

【0002】

従来、袖口が汚れたワイシャツやブラウスシャツでは本体ごと洗濯したりクリーニング店に出していた。(特許文献 1 参照)

【特許文献 1】特開 2001-336011 号

【発明の開示】

【発明が解決しようとする課題】

【0003】

そのために次のような問題点があった。

持ち主の経済的負担増や、洗剤による環境汚染が増大していた。

【課題を解決するための手段】

【0004】

請求項 1 によれば、

ワイシャツ類やブラウスシャツ類において、

長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数のいずれかの接合部材を接続し

又は長袖先端の外側又は内側いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し

該帯形状部材の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数いずれかの接合部材を接続し

布形状部材で袖口を構成し

該袖口の長袖側の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数いずれかの接合部材を接続し

又は該袖口長袖側の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し

該帯形状部材の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り単数又は複数いずれかの接合部材を接続し

長袖の接合部材と袖口の接合部材をそれぞれ接合離反自在に接合して該袖口を該長袖に着脱自在に接合することを特徴とする。

請求項 2 によれば

前記長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し

該帯形状部材の外側両端と長袖先端の内側略中央に接合部材を接続し

前記袖口の内側両端に接合部材を接続し内側略中央に長切片の一方端を接続し他方端を遊離して該袖口の端より突出し上面に接合部材を接続し

長袖側の接合部材と袖口側の接合部材をそれぞれ接合離反に接合し

又は

前記長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し

該帯形状部材の外側両端と内側略中央に接合部材を接続し

前記袖口の内側両端に接合部材を接続し内側略中央に短切片の一方端を接続し他方端を遊離して上面に接合部材を接続し

10

20

30

40

50

又は

前記長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し
 該帯形状部材の外側両端と長袖先端の内側略中央に接合部材を接続し
 前記袖口の内側両端に接合部材を接続し内側略中央に長接合部材の一方端を接続し他方端
 を遊離して該袖口の端より突出し
 長袖側の接合部材と袖口側の接合部材をそれぞれ接合離反に接続し

又は

前記長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り帯形状部材を接続し
 該帯形状部材の外側両端と内側略中央に接合部材を接続し
 前記袖口の内側両端に接合部材を接続し内側略中央に短接合部材の一方端を接続し他方端
 を遊離し
 長袖側の接合部材と袖口側の接合部材をそれぞれ接合離反に接続し

10

又は

前記長袖先端の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り接合部材を接続し
 前記袖口の外側又は内側又は縁辺いずれかの両端に渡り接合部材を接続し
 前記袖口と前記長袖を着脱自在に接合することを特徴とする。

請求項 3 によれば

前記長袖を任意の部位で切断し本体側袖と袖先側袖に分離し
 袖先側の袖先端に前記袖口を設け
 本体側袖の先端の内側又は外側又は縁辺いずれかの全周に渡り単数又は複数いずれかの接
 合部材を設け
 袖先側袖の本体側先端の内側又は外側又は縁辺いずれかの全周に渡り単数又は複数いずれ
 かの接合部材を設け
 それぞれの接合部材を着脱自在に接合して前記本体側袖と前記袖先側袖を着脱自在に接合
 することを特徴とする。

20

請求項 4 によれば

前記接合部材に面ファスナー類又は線ファスナー類又はホック類を用いることを特徴とす
 る。

請求項 5 によれば

前記接合部材の外側又は内側又は外側と内側のいずれかに接合部材を覆う覆い部材を設け
 ることを特徴とする。

30

請求項 6 によれば

前記袖口の先端を外側に折り返し二重にする又は二重にした上側を接合部材を覆う覆い部
 材として用いることを特徴とする。

請求項 7 によれば

前記袖口の先端又は上面又は二重袖口の上側上面のいずれかに装飾部材を単数又は複数の
 いずれかを設けることを特徴とする。

【発明の効果】

【0005】

取り外した袖口のみを洗濯し、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の本体の洗濯回数を減
 少できる。

40

出張勤務などで、ワイシャツ類やブラウスシャツ類を多く携行する必要がなくなる。

【発明を実施するための最良の形態】

【0006】

以下、本発明の実施の形態を説明する。

図 1 (A) は、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の袖 A の、長袖の袖先端 E 縁辺又は内
 側又は外側のいずれかの両端に渡り帯形状部材 1 を、袖先端 E より突出して設け、
 該帯形状部材 1 の外側両端に渡りに袖側接合部材 2 (接合離反テープ類) を設け、
 布形状部材で交換袖口 3 を構成し、交換袖口 3 後端袖側の内側両端に渡り袖口接続部材 4
 (接合離反テープ類) を設け、

50

それぞれの接合部材（接合離反テープ類）を接合離反自在に接合して交換袖口3を、帯形状部材1外側に着脱自在に接合し、

この際、袖口接続部材4（接合離反テープ類）は、交換袖口3後端袖側の縁辺に合致して設けてもよく、又は縁辺より先端側に設けて、縁辺と袖口接続部材4（接合離反テープ類）の間に間隔を設けると、袖口接続部材4（接合離反テープ類）が交換袖口3後端より見えず外観がよくなり、

（B）は、袖先端Eより突出して設けた帯形状部材1の内側両端に渡り袖側接合部材2（接合離反テープ類）を設け、

交換袖口3後端の外側両端に渡り袖口接続部材4（接合離反テープ類）を設け、

それぞれの接合部材（接合離反テープ類）を着脱自在に接合して交換袖口3を帯形状部材1の内側に接合し、

（C）は、袖先端Eより突出して設けた帯形状部材1の外側に袖側接続部材2（接合離反テープ類）を複数設け、

交換袖口3の内側に袖口接続部材4（接合離反テープ類）を複数設けて、交換袖口3を帯形状部材1の外側に着脱自在に接合し、この際、袖口接続部材4（接合離反テープ類）は、交換袖口3後端袖側の縁辺に合致して設けてもよく、又は縁辺より先端側に設けて、縁辺と袖口接続部材4（接合離反テープ類）の間に間隔を設けると、袖口接続部材4（接合離反テープ類）が交換袖口3後端より見えず外観がよくなり、

【0007】

（D）は、袖先端Eより突出して設けた帯形状部材1の内側に袖側接続部材2（接合離反テープ類）を複数設け、

交換袖口3の外側に袖口接続部材4（接合離反テープ類）を複数設けて、交換袖口3を帯形状部材1の内側に着脱自在に接合し、

（E）は、袖先端Eの外側に、袖側接合部材2（接合離反テープ類）を単数又は複数いずれかを設け、交換袖口3の袖先端E側の内側に、袖口接続部材4を単数又は複数いずれか設け、交換袖口3を袖先端Eに着脱自在に接続し、

この際、袖口接続部材4（接合離反テープ類）は、交換袖口3後端袖側の縁辺に合致して設けてもよく、又は縁辺より先端側に設けて、縁辺と袖口接続部材4（接合離反テープ類）の間に間隔を設けると、袖口接続部材4（接合離反テープ類）が交換袖口3後端より見えず外観がよくなり、

【0008】

（F）は、袖先端Eの内側に、袖側接合部材2（接合離反テープ類）を単数又は複数いずれかを設け、交換袖口3の袖先端E側の外側に、袖口接続部材4を単数又は複数いずれか設け、交換袖口3を袖先端Eに着脱自在に接続し、

（G）は、袖先端Eの縁辺に、袖側接合部材2を設け、交換袖口3の袖先端E側の縁辺に、袖口接続部材4を設け、交換袖口3を袖先端Eに着脱自在に接続し、

接続部材に接合離反テープ類を用いると、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の本体や帯形状部材1や該帯形状部材1を洗濯して収縮や変形した際、多少のずれが生じても接続可能となり、

【0009】

この際、袖口接続部材4（接合離反テープ類）に線ファスナー（ジッパー）45を用いるて、縁辺より先端側に接続し、縁辺と袖口接続部材4（接合離反テープ類）の間に間隔を設けると、縁辺近傍が袖口接続部材4（接合離反テープ類）線ファスナー（ジッパー）45を覆い、交換袖口3後端より見えず外観がよくなり、

（H）は、袖先端Eより突出して設けた帯形状部材1と交換袖口3に、ホック形状接合部材55を、それぞれ複数設けており、ホック形状接合部材55の凹凸は、袖先端Eと交換袖口3のどちらに設けてもよく、

この際、ホック形状接合部材55は、交換袖口3後端袖側の縁辺に合致して設けてもよく、又は縁辺より先端側に設けて、縁辺とホック形状接合部材55の間に間隔を設けると、帯形状部材1が交換袖口3後端より見えず外観がよくなり、

10

20

30

40

50

【 0 0 1 0 】

(I) は、フック形状接合部材 5 5 を、袖先端 E と交換袖口 3 に設けており、フック形状接合部材 5 5 の凹凸は、袖先端 E と交換袖口 3 のどちらに設けてもよく、

(J) は、袖先端 E より突出して設けた帯形状部材 1 の外側に凸部材 6 4 を設け、交換袖口 3 の内側に凹部材 6 6 を設け (図 1 1 (H) 参照)、

この際、交換袖口 3 の縁辺より先端側に凹部材 6 6 を接続し、縁辺と凹部材 6 6 の間に間隔を設けると、縁辺近傍が帯形状部材 1 を覆い、交換袖口 3 後端より見えず外観がよくなり、

【 0 0 1 1 】

図 2 (A) は袖先端 E の略中央内側に袖中央接続部材 3 5 を設け、袖先端 E より突出して設けた帯形状部材 1 の両端外側に袖側接続部材 2 (接合離反テープ類) を設け、交換袖口 3 の袖側内側に交換袖口接続部材 1 0 (接合離反テープ類) を設け、

交換袖口 3 の略中央に長切片 8 の一方端の基部を接続部 9 で接続し他方端を交換袖口の端より突出し該突出部位上面に、長切片接続部材 7 (接合離反テープ類) を設け、

左右端内側に交換袖口接続部材 1 0 (接合離反テープ類) を設け、

袖中央接続部材 3 5 (接合離反テープ類) と長切片接続部材 7 (接合離反部材類) を接合し、袖側接続部材 2 と交換袖口接続部材 1 0 を、

【 0 0 1 2 】

それぞれ接合して交換袖口 3 を帯形状部材 1 (接合離反テープ類) の外側に着脱自在に接合すると、

交換袖口中央部 5 が帯形状部材 1 の袖側帯部材中央部 5 に密着し交換袖口 3 と帯形状部材 1 が一体に密着する状態になり、

長切片 8 の一方端を接続する際、交換袖口 3 の端部よりやや前方に接続部 9 を設けて長切片 8 の突出部位と交換袖口 3 の内側に隙間を設け、

【 0 0 1 3 】

(B) は、(A) を接続した際の断面図で、交換袖口 3 と長切片 8 の間に帯形状部材 1 を挟み込む状態に、交換袖口 3 が帯形状部材 1 に接合され、

(C) は、袖先端 E より突出して設けた帯形状部材 1 の内側略中央に帯中央接続部材 6 1 を設け外側両端に袖側接続部材 2 を設け、交換袖口 3 の内側両端に交換袖口接続部材 1 0 を設け、

略中央内側に短切片 6 2 の一方端を接続部 9 で接続し、他方端を遊離し上面に短切片接続部材 6 3 を設け、

それぞれの接続部材を着脱自在に接続して、交換袖口 3 を帯形状部材 1 に接続し、

(D) は、(C) の接続した際の断面図で、交換袖口 3 と短切片 6 2 の間に、帯形状部材 1 を挟み込む状態に、交換袖口 3 が帯形状部材 1 に接合され、

【 0 0 1 4 】

図 3 (A) は、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の袖 A の長袖の袖先端 E の略中央内側に袖中央接続部材 3 5 (接合離反テープ類) を設け、

袖先端 E より突出して設けた帯形状部材 1 の両端外側に袖側接続部材 2 (接合離反テープ類) を設け、

交換袖口 3 の両端内側に袖口接続部材 4 (接合離反テープ類) を設け、

交換袖口 3 中央部に長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) の一方端を接続部 9 で接続し他方端を交換袖口 3 の端より突出して設け、

長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) の一方端を交換袖口 3 に接続部 9 で接続する際、

交換袖の端部よりやや前方に接続部 9 を設けて長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) の突出部位と交換袖口 3 の端との間に、隙間を設け、

【 0 0 1 5 】

(B) は、袖中央接続部材 3 5 (接合離反テープ類) と長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) を接続し、

袖側接続部材 2 (接合離反テープ類) と袖口接続部材 4 (接合離反テープ類) をそれぞれ

10

20

30

40

50

接続して、

帯形状部材 1 と交換袖口 3 を着脱自在に接続した状態で、交換袖口 3 と長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) との間に袖側帯部材中央部 1 2 を挟み込む状態に、交換袖口 3 が帯形状部材 1 に接合され、((C) 参照)

長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) で袖方向に交換袖口 3 を牽引し、

同時に交換袖口 3 を引き下げて袖口接続部材 4 (接合離反テープ類) を袖側接続部材 2 (接合離反テープ類) に接合すると、

交換袖口 3 が帯形状部材 1 に密着するので、帯形状部材 1 と交換袖口 3 が一体化するので外観がよくなり、

【 0 0 1 6 】

(C) は、B-B 断面で、交換袖口 3 下面と長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) 上面の間に帯形状部材 1 が挟まれて、

袖接続部材 1 1 (接合離反テープ類) と長接続部材 1 4 (接合離反テープ類) が接合し、

図 4 (A) は、交換袖口 3 の両端内側に交換袖口接続部材 1 0 (接合離反テープ類) を設け、

短切片接続部材 1 6 の一方端を、交換袖口の交換袖口中央部のやや奥に接続部 9 を設けて接続し、短切片接続部材 1 6 と交換袖口 3 の下面との間に隙間を設けて構成し、

袖先端 E より突出して設けた帯形状部材 1 の略中央内側に袖側中央接続部材 1 5 (接合離反テープ類) を設け外側両端に袖側接続部材 2 (接合離反テープ類) を設け、

袖側中央接続部材 1 5 (接合離反テープ類) と短切片接続部材 1 6 (接合離反テープ類) を接続すると、

短切片接続部材 1 6 (接合離反テープ類) と交換袖口 3 の間に帯形状部材 1 が挟まれて着脱自在に接続され、

【 0 0 1 7 】

(B) は、(A) の A-A 断面で、隙間 1 8 を構成し、

(C) は、帯形状部材 1 と交換袖口 3 を接合した状態の断面で、

袖側中央接続部材 1 5 (接合離反テープ類) と短切片接続部材 1 6 (接合離反テープ類) を接続して、

隙間 1 8 に帯形状部材 1 を嵌入し、交換袖口 3 と帯形状部材 1 を接続した状態で、

交換袖口 3 が帯形状部材 1 に密着し外見上一体の状態となるので都合がよい。

(D) のように、交換袖口 3 に短切片 1 7 を接続部 9 で接続して、短切片 1 7 に短切片接続部材 1 6 を設けてもよく、

【 0 0 1 8 】

図 5 (A) は、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の袖 A の長袖先端 F の縁辺両端に渡り帯形状部材 1 を設け、

袖先端 E より突出して設けた該帯形状部材 1 の両端に渡り、線ファスナー (ジッパー) 4 5 の二分離した一方のファスナー布部分 3 6 を接続し、

又は長袖先端 F と交換袖口 3 の接合部位に接合離反テープ部材を設けてもよく、

(B) は、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の袖 A の長袖先端 F の縁辺両端に渡り、線ファスナー (ジッパー) 4 5 の二分離した一方のファスナー布部分 3 6 を接続し、

【 0 0 1 9 】

(C) は、交換袖口 3 の袖側端の縁辺両端に渡り、二分離した線ファスナー (ジッパー) 4 5 の他方のファスナー布部分 3 6 を接続し、

接合面 4 4 を、(A) 又は (B) のいずれかの接合面 4 4 に着脱自在に接続することで、交換袖口 3 と長袖先端 F が接続され、

又は長袖先端 F と交換袖口 3 の接合部位に接合離反テープ部材を設けてもよく、

(D) は、(B) と (C) を接合し、長袖先端 F の接合面 4 4 と交換袖口 3 の接合面 4 4 をそれぞれ着脱自在に接合した線ファスナー (ジッパー) 4 5 の状態で、

(E) は、(A) と (C) を接続した際の断面で、

(F) は、(D) の断面で、

10

20

30

40

50

【 0 0 2 0 】

図 6 (A) は、交換袖口 3 を設けたワイシャツ類やブラウスシャツ類 A の長袖を任意の部位で切断し、

切断された本体側袖 2 3 先端の内側全周に本体側接合部材 (ファスナー類) 2 5 を設け、又は本体側袖 2 3 に半袖のワイシャツ類やブラウスシャツ類 A を用いてもよく、この際、本体側袖 2 3 先端縁辺より本体側に、間隔を設けて本体側接合部材 (ファスナー類) 2 5 を設けると、本体側袖 2 3 先端縁辺近傍が、袖口側袖接合部材 (接合離反テープ類) 2 6 を覆い外見がよくなり、

交換袖口 3 の袖口側袖 2 4 の本体側袖 2 3 の先端外側全周に、袖口側袖側接合部材 (ファスナー類) 2 6 を設け、

10

【 0 0 2 1 】

本体側接合部材 (ファスナー類) 2 5 と袖口側袖側接合部材 (ファスナー類) 2 6 を着脱自在に接合して本体側袖 2 3 と袖口側袖 2 4 を接合離反自在に接合する途中の図で、又、幅広く、本体側接合部材 (ファスナー類) 2 5 を設けておくと、袖口側袖側接合部材 (ファスナー類) 2 6 との接合部位を移動可能となり、袖口側袖 2 4 の長さを調節可能となり、

(B) は、本体側袖 2 3 の内側に本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 を複数設け、袖口側袖 2 4 の外側に、本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 に相対して複数の袖口側袖接合部材 (接合離反テープ類) 2 6 を配置して設けて着脱自在に接続し、

又、幅広く、本体側接合部材 (ファスナー類) 2 5 を設けておくと、袖口側袖側接合部材 (ファスナー類) 2 6 との接合部位を移動可能となり、袖口側袖 2 4 の長さを調節可能となり、

20

【 0 0 2 2 】

(C) は、本体側袖 2 3 の内側で、上側半分に単数の本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 を設け、

下側半分に複数の本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 を設け、袖口側袖 2 4 の外側に、本体側袖 2 3 のそれぞれの本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 に相対して、

袖口側袖接合部材 (接合離反テープ類) 2 6 を設けて着脱自在に接続し、

又、幅広く、本体側接合部材 (ファスナー類) 2 5 を設けておくと、袖口側袖側接合部材 (ファスナー類) 2 6 との接合部位を移動可能となり、袖口側袖 2 4 の長さを調節可能となり、

30

【 0 0 2 3 】

(D) は、本体側袖 2 3 の先端と、袖口側袖 2 4 の本体側袖 2 3 の側に、帯形状部材 1 をそれぞれ縁辺の内側又は外側又は突出して設け、突出して設けると装飾部材としても活用でき、

本体側袖 2 3 の帯形状部材 1 の縁辺又は外側又は内側に、本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 を複数設け、又は単数設けてもよく、

袖口側袖 2 4 の帯形状部材 1 の縁辺又は外側又は内側に、2 6 袖口側袖接合部材を複数設け、又は単数設けてもよく、

40

本体側袖 2 3 と袖口側袖 2 4 を着脱自在に接合して交換袖口を 3 交換し、

【 0 0 2 4 】

(E) は、本体側袖 2 3 先端と袖口側袖 2 4 の本体側袖 2 3 側それぞれの縁辺又は外側又は内側全周に、二分離するファスナー類 1 9 を接続し、

本体側袖 2 3 と袖口側袖 2 4 それぞれの縁辺全周にいずれにも、帯形状部材 1 を縁辺より突出して又は縁辺又は外側又は内側に設けて、

該帯形状部材 1 の縁辺より突出して又は縁辺又は外側又は内側に、

にファスナー類 1 9 を設けてもよく、

この際、ファスナー類 1 9 を本体側袖 2 3 と袖口側袖 2 4 それぞれの、縁辺より内側に接続すると、縁辺近傍がファスナー類 1 9 を覆い外見がよくなり、

50

又は、それぞれの接合部材が接合離反テープ類であれば、本体側袖 2 3 と袖口側袖 2 4 を洗濯して収縮や変形した際、多少のずれが生じても接続可能になり、

【 0 0 2 5 】

図 7 において、

(A) は、接続部位に設ける覆いを示した断面図で、
 チックと称される線形状に開閉し二分割される接続部材のファスナーの、
 袖口側接続部 (ファスナー類) 3 7 と帯側接続部 (ファスナー類) 3 8 の、
 接続部 9 (以下「ファスナー類接続部 9」という) の交換袖口 3 外側 B の袖口側接続部 (ファスナー類) 3 7 近傍に、

接続部材カバー 2 0 を設けてファスナー類接続部 9 を覆い、

10

(B) は、ファスナー類接続部 9 の交換袖口 3 の外側 B と内側 H の近傍に接続部材カバー 2 0 を設けて、ファスナー類接続部 9 を覆い、

【 0 0 2 6 】

(C) のように、接続部材カバー 2 0 を帯形状部材 1 の帯形状部材 1 の外側 B に接続してもよく、

(D) のように帯形状部材 1 のファスナー類接続部 9 の外側 B と内側 H に接続してもよく、

(E) のように交換袖口 3 のファスナー類接続部 9 近傍の外側 B に接続部材カバー a 2 1 と帯形状部材 1 のファスナー類接続部 9 の近傍の外側に接続部材カバー b 2 2 を設けてファスナー類接続部 9 を覆うのもよく、

20

(F) のように、交換袖口 3 と帯形状部材 1 のファスナー類接続部 9 近傍の外側 B と内側 H に、接続部材カバー a と内側 H に接続部材カバー c と接続部材カバー b と内側 H に接続部材カバー d を設けてもよく、

【 0 0 2 7 】

(G) は二枚の帯形状部材で構成され接合離反自在に構成された面ファスナー 5 3 の接続部 9 で、

接続部材カバー 2 0 を交換袖口 3 外側 B の長袖 G 側に突出してに設けてもよく、

(H) のように、長袖 G 側に交換袖口 3 を突出して交換袖口後方突出部 3 9 を設け接合部材カバーに代用してもよく、

(I) は、ワイシャツ類やブラウスシャツ類の袖 A の長袖を、任意の部位で切断し、本体側袖 C と袖口側袖 D に分離して、袖口側袖 D と本体側袖 C を構成し、
 本体側袖 C の先端内側に、本体側接続部材 4 0 を設け、

30

【 0 0 2 8 】

袖口側袖 D の本体側の外側に、袖口側接続部材 4 1 を設け、

袖口側袖 D を本体側袖 C に着脱自在に接続し、

本体側袖 C の内側 H で本体側接続部材 4 0 の近傍に、接続部材カバー 2 0 を設けて接合部を覆い、

覆う目的は、接続部材カバー 2 0 が皮膚に接触する不快感を軽減し、

又、袖口側袖 D を装着しない状態で、

ワイシャツ類やブラウスシャツ類の半袖シャツとして使用する際、本体側接続部材 4 0 が
 、人体腕の皮膚に接触する不快感を軽減し、

40

【 0 0 2 9 】

(J) は、本体側袖 C の先端に、接続部材カバー 2 0 を設け、

接続部材接続部材 2 9 と袖口側接続部材 4 1 の接合部分を覆い外観がよくなり、

(K) は、接続部材カバー 2 0 を本体側袖 C の先端に設けて内側 H に折り返して接続部材接続部材 2 9 を覆い、人体腕の皮膚に接触する不快感を軽減し、

(L) は本体側接続部材 4 0 の近傍内側に接続部材カバー 2 0 を設けて、本体側接続部材 4 0 を覆い、人体腕の皮膚に接触する不快感を軽減し、

【 0 0 3 0 】

(M) は、本体側袖 C の内側 H 先端近傍に、接続部材カバー 2 0 をやや長く設けて、接続

50

部材カバー 20 の上側に、やや長い本体側接続部材 40 を設け、袖口側袖 D の本体側内側に、袖口側接続部材 41 を設けると、本体側接続部材 40 の任意の部位に袖口側接続部材 41 を任意に移動させて接合出来るので、

ジャケット（上着）を着用した際、交換袖口 3 が上着の袖口から出る幅を調節でき、又接続部材カバー 20 で、本体側接続部材 40 の肌接触不快感を緩和出来、

【0031】

（N）は、本体側袖 C 先端近傍内側と、接続部材カバー 20 先端近傍内側に、本体側接続部材 40 を設け、

袖口側袖 D の本体側先端に袖口側接続部材 41 を設け、

それぞれの本体側接続部材 40 の間に、袖口側接続部材 41 を挿入して接続し、本体側袖 C と袖口側袖 D を接合し、本体側接続部材 40 を接続部材カバー 20 で覆い、

10

【0032】

図 8（A）は、交換袖口 3 の先端を外側に折り返して二重にし、二重交換袖口 31 を構成したもので、折り返した先端で外側から接続部材 29 を覆い、

（B）は、A-A 断面図で、折り返し端 30 を接続部にかぶせて、接続部材カバー 20 として用い、又接続部材 29 には、面ファスナー、線ファスナー（ジッパー）類のいずれでもよく、

（C）は、交換袖口 3 の一重又は二重のいずれかの縁辺に、装飾部材 57 を設け、晴れの催事場所に着用すると、美麗であり、袖口接続部材 4 には布形状面ファスナー又は線形状チャックファスナーのいずれでもよく、

20

【0033】

（D）は、交換袖口 3 の一重又は二重のいずれかの縁辺及び上面に、装飾部材 57 を複数設け、袖口接続部材 4 には布形状面ファスナー又は線形状チャックファスナーのいずれでもよく、

（E）は、二重交換袖口 31 の折り返し端 30 の先端を伸展して、接続部材カバー 20 として用いる方法で、

帯形状部材 1 の先端にファスナー類 19（この場合は線ファスナーの二分割できるチャックの一方片）を設け、

二重交換袖口 31 の下側先端にファスナー類 19（この場合は線ファスナーの二分割できるチャックの他方片）を設け、

30

【0034】

それぞれのファスナー類 19 を接続して、折り返し端 30 をファスナー類 19 にかぶせて、接続部材カバー 20 とし、

又ファスナー類 19 には面ファスナー類又は線ファスナー類のいずれでもよく、

又は帯形状部材 1 を用いず、ファスナー類 19 に直接ワイシャツやブラウスシャツの袖 A を接続してもよく、

又接続部材 29 には、面ファスナー、線ファスナー（ジッパー）類のいずれでもよく、

（F）は、二重交換袖口上側 59 下面と二重交換袖口下側 58 上面と帯形状部材 1 に、それぞれ接合部材 29 を設け、

二重交換袖口上側 59 下面の接合部材 29 と二重交換袖口下側 58 上面の接合部材 29 で

40

、帯形状部材 1 の接合部材 29 を挟んで接続し、

【0035】

折り返し端 30 の先端を伸展した接続部材カバー 20 で、それぞれの接合部材 29 を覆い、又接続部材 29 には、面ファスナー、線ファスナー（ジッパー）類のいずれでもよく、

（G）は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端と二重交換袖口下側 58 上面に、接続部材 29 を設けて、それぞれを接合して、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端と、二重交換袖口 31 を接合し、又接続部材 29 には、面ファスナー、線ファスナー（ジッパー）類のいずれでもよく、

【0036】

50

図 9 は、袖口側袖 D を本体側袖 C に着脱自在に接続して、交換袖口 3 を着脱自在に接続する断面図で、図 7 の (I) ~ (N) に関連し、

(A) は、交換袖口 3 に袖口側袖 D の基部を接続し、先端に接続部材 (ファスナー類) 3 1 を接続し、本体側袖 C の先端に接続部材 (ファスナー類) 3 1 と接続部材カバー外側 3 3 と、

接続部材カバー内側 3 2 を接続し、それぞれを接合して、交換袖口 3 を着脱自在に接合し、接続部材カバー内側 3 2 は接続部材 (ファスナー類) 3 1 が皮膚に接触する不快感を軽減し、

接続部材カバー外側 3 3 は、接続部材 (ファスナー類) 3 1 を覆い外側 B からの外観を良くし、

【 0 0 3 7 】

(B) は、交換袖口 3 に袖口側袖 D の基部を接続し、先端に接続部材 (ファスナー類) 3 1 を接続し、

本体側袖 C の先端近傍に、接続部材カバー内側 3 2 と接続部材 (ファスナー類) 接続切片 3 4 の基部を接続し、

接続部材 (ファスナー類) 接続切片 3 4 の先端に、接続部材 (ファスナー類) 3 1 を接続し、それぞれを着脱自在に接合して、

接続部材カバー内側 3 2 で、接続部材 (ファスナー類) 3 1 が腕の皮膚に接触する不快感を軽減し、

本体側袖 C の先端部位が、接続部材 (ファスナー類) 3 1 を覆いカバーとして作用し、外側 B の外観を良くし、

【 0 0 3 8 】

(E) は、(B) の斜視図で、接続部材 (ファスナー類) 接続切片 3 4 を、本体側袖 2 3 の先端近傍全周囲に設けて、

接続部材 (ファスナー類) 3 1 を先端に設け、袖口側袖 D の本体側先端に、接続部材 (ファスナー類) 3 1 を設けて、

それぞれを着脱自在に接合して、袖口側袖 D を本体側袖 2 3 に接合し、交換袖口 3 を着脱自在に接続し、(E) は (A) の類似斜視図で、

【 0 0 3 9 】

(C) は、面接合部材の、接続部材 (ファスナー類) 3 1 を本体側袖 C の、内側先端よりやや本体側に接続し、接続部材カバー内側 3 2 を内側の接続部材 (ファスナー類) 3 1 より本体側に設け、

本体側袖 C の先端で、本体側袖 C の接続部材 (ファスナー類) 3 1 と袖口側袖 D の接続部材 (ファスナー類) 3 1 を覆外観を良くし、袖口側袖 D の接続部材 (ファスナー類) 3 1 と本体側袖 C の接続部材 (ファスナー類) 3 1 を接続部材カバー内側 3 2 で覆い、腕に接続部材が接触する不快感を無くし、

【 0 0 4 0 】

(D) は、線接合部材の、接続部材 (ファスナー類) 3 1 を本体側袖 C の、内側先端よりやや本体側に接続し、接続部材カバー内側 3 2 を内側の接続部材 (ファスナー類) 3 1 より本体側に設け、

本体側袖 C の先端で、本体側袖 C の接続部材 (ファスナー類) 3 1 と袖口側袖 D の接続部材 (ファスナー類) 3 1 を覆外観を良くし、袖口側袖 D の接続部材 (ファスナー類) 3 1 と本体側袖 C の接続部材 (ファスナー類) 3 1 を接続部材カバー内側 3 2 で覆い、腕に接続部材が接触する不快感を無くし、

【 0 0 4 1 】

図 1 0 (A) は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端縁辺外側両端に渡り、本体側接合部材 (接合離反テープ類) 2 5 を接続し、この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を上側にし、

交換袖口 3 のワイシャツやブラウスシャツの袖 A 側の、先端の内側両端に渡り、袖口側袖接合部材 (接合離反テープ類) 2 6 を接続し、この際、面ファスナーを使用する場合は接合

10

20

30

40

50

面を下側にし、
それぞれを接合して、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の下に交換袖口 3 を着脱自在に接合し、

【 0 0 4 2 】

(A) - a は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の縁辺近傍の内側両端に渡り、本体側接合部材(接合離反テープ類) 2 5 を接続し、この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を下側にし、

交換袖口 3 のワイシャツやブラウスシャツの袖 A 側の、先端の外側両端に渡り、袖口側袖接合部材(接合離反テープ類) 2 6 を接続し、この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を上側にし、

10

それぞれの接合部材をを接合して、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の下側に交換袖口 3 を着脱自在に接合し、

(B) は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端縁辺両端に渡り、帯形状部材 1 を設けて、その内側に本体側接合部材 2 5 を設け、この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を下側にし、

【 0 0 4 3 】

交換袖口 3 のワイシャツやブラウスシャツの袖 A 側の、先端の外側両端に渡り、袖口側袖接合部材(接合離反テープ類) 2 6 を接続し、この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を上側にし、

それぞれの接合部材を接合して、交換袖口 3 をワイシャツやブラウスシャツの袖 A の下側に着脱自在に接合し、

20

(C) は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端縁辺両端に渡り、帯形状部材 1 を設けて、その外側に本体側接合部材 2 5 を設け、

【 0 0 4 4 】

この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を上側にし、交換袖口 3 のワイシャツやブラウスシャツの袖 A 側の先端の外側両端に渡り

、袖口側袖接合部材(接合離反テープ類) 2 6 を接続し、この際、面ファスナーを使用する場合は接合面を下側にし、

それぞれの接合部材を接合して、交換袖口 3 をワイシャツやブラウスシャツの袖 A の上側に着脱自在に接合し、

30

(D) は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端縁辺両端に渡り、帯形状部材 1 を設けて、その帯形状部材 1 の先端縁辺両端に渡り線ファスナー(ジッパー) 4 5 を設け、交換袖口 3 のワイシャツやブラウスシャツの袖 A 側の先端の外側両端に渡り線ファスナー(ジッパー) 4 5 を設け、(線ファスナー(ジッパー) 4 5 は内側に設けてもよい)

【 0 0 4 5 】

それぞれの線ファスナー(ジッパー) 4 5 を接合して、交換袖口 3 をワイシャツやブラウスシャツの袖 A に着脱自在に接合し、

(E) は、ワイシャツやブラウスシャツの袖 A の先端縁辺両端に渡り、線ファスナー(ジッパー) 4 5 を接続し、

交換袖口 3 のワイシャツやブラウスシャツの袖 A 側の先端の外側両端に渡り、線ファスナー(ジッパー) 4 5 を接続して設け、(線ファスナー(ジッパー) 4 5 は内側に設けてもよい)

40

それぞれの線ファスナー(ジッパー) 4 5 を接合して、交換袖口 3 をワイシャツやブラウスシャツの袖 A に着脱自在に接合し、

【 0 0 4 6 】

図 1 1 (A) は、本発明に使用する、布形状の面ファスナー 5 3 を示し、

面ファスナー片 a 4 2 と面ファスナー片 b 4 3 を、一対として構成される面ファスナーで、

(B) は、A A の横視 5 1 図で、面ファスナー 5 3 を構成する、面ファスナー片 a 4 2 に接合面 a 4 7 を有し、面ファスナー片 b 4 3 に接合面 b 4 7 を有し、それぞれが密着して接

50

合面 4 4 で接続し、

(C) は、本発明に使用する、線ファスナー (ジッパー) 4 5 で、右布形状部材 4 6 と左布形状部 5 6 の長手方向同側面両端に渡り接合面 4 4 を設けて接合し、接合離反部材 5 2 を摺動して接合面 4 4 を接合離反し、

【 0 0 4 7 】

(D) は、(C) を接合する途中の図で、接合面 e 4 7 と接合面 d 4 8 を接合するには、端部材 a 5 4 を接合離反部材 5 2 と固定子 6 8 に挿通して密接し、

接合離反部材 5 2 を上方へ摺動すると接合し、

接合離反部材 5 2 を下方へ摺動すると離反し、

端部材 a 5 4 を接合離反部材 5 2 から抜き去ると、右布形状部材 4 6 と左布形状部材 5 6 が分離し、

右布形状部 4 6 又は左布形状部 5 6 のいずれかを、

ワイシャツやブラウスシャツの袖 A 又は帯形状部材 1 又は交換袖口 3 のいずれかに接続して使用し、

【 0 0 4 8 】

(E) は、本発明に使用する、フック形状接合部材 5 5 が接合した状態で、フック片 b 4 9 とフック片 a 5 0 に設けられた接合面 4 4 で接合し、

(F) は、B B 方向から見た図で、

交換袖口 3 にフック片 a 5 0 を貫通して設け、

帯形状部材 1 にフック片 b 4 9 を貫通して設け、

フック片 a 5 0 とフック片 b 4 9 が接合面 4 4 で嵌合して、

交換袖口 3 と帯形状部材 1 が着脱自在に接続し、

この際、交換袖口 3 又は帯形状部材 1 に接続するには、フック片 b 4 9 又はフック片 a 5 0 のどちらでもよく、

(G) は、本発明に使用する、凸部材 6 4 と凹部材 6 6 の、凹部 6 7 に凸部 6 5 を嵌設した状態で、

(H) は、凸部材 6 4 と凹部材 6 6 を離反した状態で、凸部材 6 4 と凹部材 6 6 は複数設けると、接合が強くなり、

【 0 0 4 9 】

図 1 2 の、(A) ~ (D) は、交換袖口 3 の略中央と両端にフック片 a 5 0 を設け、

帯形状部材 1 の略中央と両端にフック片 b 4 9 を設けて、

フック片 a 5 0 とフック片 b 4 9 を着脱自在に接続することで、

交換袖口 3 と帯形状部材 1 を着脱自在に接続し、

これにより接合部位がずれることなく接続可能であり、又フック片 a 5 0 とフック片 b 4 9 は 3 個に限定せず、複数設けてもよく、又、面接合部材とフック接合部材を混合して用いてもよい。

【 図面の簡単な説明 】

【 0 0 5 0 】

【 図 1 】 面接合部材による接続方法

【 図 2 】 長切片による接続方法

【 図 3 】 長接合部材による接続方法

【 図 4 】 短切片による接続

【 図 5 】 長袖先端接続方法

【 図 6 】 袖切断接合方法

【 図 7 】 接合部カバー

【 図 8 】 装飾部材を付ける

【 図 9 】 袖切断接合断面

【 図 1 0 】 線接合部材による接続方法

【 図 1 1 】 面・線・ボタン接合部材による接続方法

【 図 1 2 】 ボタン接合部材による接続方法

10

20

30

40

50

【符号の説明】

【0051】

A ワイシャツ類やブラウスシャツ類の袖

B 外側

C 本体側袖

D 袖口側袖

E 袖先端

F 長袖先端

G 長袖

H 内側

10

1 帯形状部材

2 袖側接続部材

3 交換袖口

4 袖口接続部材

5 袖側帯部材中央部

6 交換袖口中央部

7 長切片接続部材

8 長切片

9 ファスナー類接続部

20

10 交換袖口接続部材

11 袖接続部材

12 袖側帯部材中央部

13 袖口側接続部材

14 長接続部材

15 袖側中央接続部材

16 短切片接続部材

17 短切片

18 隙間

19 ファスナー類

30

20 接続部材カバー

21 接続部材カバーa

22 接続部材カバーb

23 本体側袖

24 袖口側袖

25 本体側接合部材(接合離反テープ類)

26 袖口側袖接合部材(接合離反テープ類)

27 接続部材カバーd

28 接続部材カバーc

29 接続部材

40

30 折り返し端

31 接続部材(ファスナー類)

32 接続部材カバー内側

33 接続部材カバー外側

34 接続部材(ファスナー類)接続切片

35 袖中央接続部材

36 ファスナー布部分

37 袖口側接続部(ファスナー類)

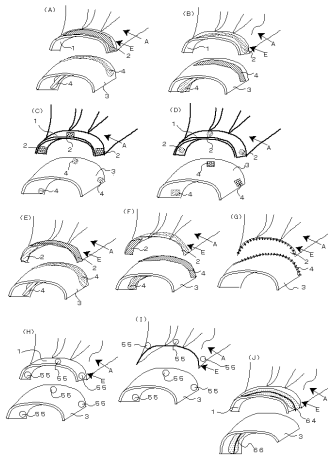
38 帯側接続部(ファスナー類)

39 交換袖口後方突出部

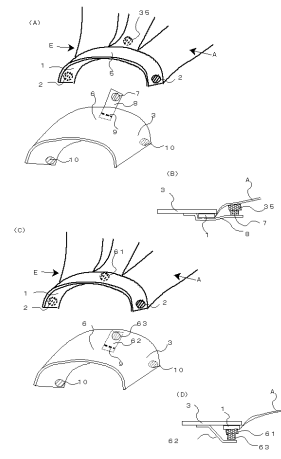
50

4 0	本体側接続部材	
4 1	袖口側接続部材	
4 2	面ファスナーa	
4 3	面ファスナー片 b	
4 4	接合面	
4 5	線ファスナー (ジッパー)	
4 6	右布形状部	
4 7	接合面a	
4 8	接合面 d	
4 9	フック片 b	10
5 0	フック片a	
5 1	横視	
5 2	接合離反部材	
5 3	面ファスナー	
5 4	端部材a	
5 5	端部材b	
5 6	左布形状部	
5 5	フック形状接合部材	
5 6	帯形状部材突出部	
5 7	装飾部材	20
5 8	二重交換袖口下側	
5 9	二重交換袖口上側	
6 0	接続部	
6 1	帯中央接続部材	
6 2	短切片	
6 3	短切片接続部材	
6 4	凸部材	
6 5	凸部	
6 6	凹部材	
6 7	凹部	30
6 8	固定子	
	【要約】	
	【課題】	
	ワイシャツやブラウスシャツの袖口が汚染した際、全体を洗濯することなく、交換可能な、袖口をワイシャツやブラウスシャツの袖口に着脱自在に装着し、ワイシャツやブラウスシャツ本体の洗濯回数を減少できる。	
	【手段】	
	ワイシャツやブラウスシャツの袖先に接続部材を設け又は帯形状部材を設けて接続部材を接続し、布形状部材で構成した袖口の袖側に接続部材を設け又は帯形状部材を設けて接続部材を接続し、又は袖口を有する任意の箇所を切断し、双方の切断部位に接続部材を設け、それぞれの接続部材を着脱自在に接続して袖口を交換する	40
	それぞれの接続部材を着脱自在に接続して袖先に袖口を着脱自在に接続する。	
	【選択図】 図 1	

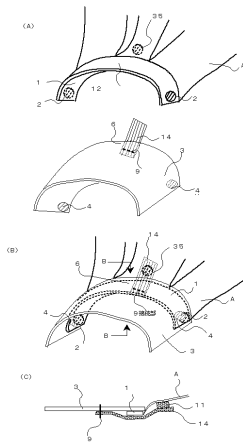
【図1】



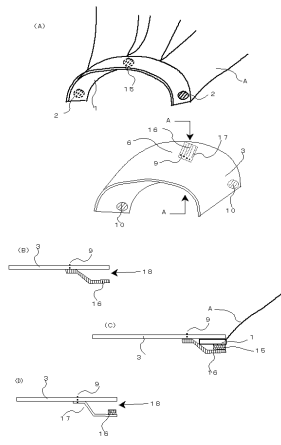
【図2】



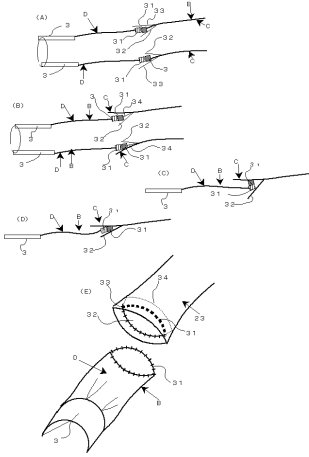
【図3】



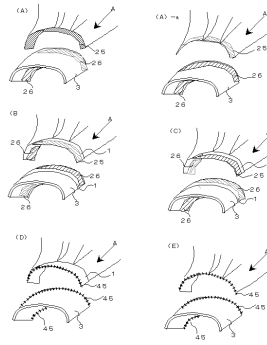
【図4】



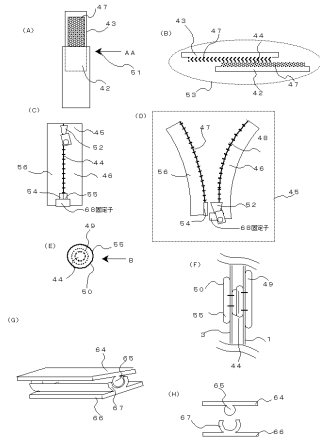
【図 9】



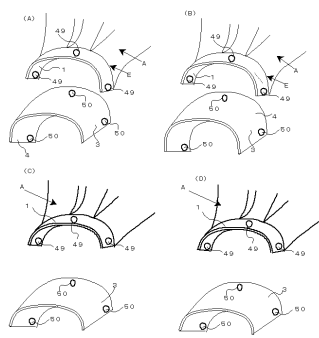
【図 10】



【図 11】



【図 12】



フロントページの続き

- (56)参考文献 実開昭54-20808(JP,U)
実開昭63-167101(JP,U)
実開昭48-80704(JP,U)
実開昭50-77005(JP,U)
特開平10-46401(JP,A)

(58)調査した分野(Int.Cl., DB名)

A41B 7/04
A41D 27/10